

## G I G Aスクール構想推進事業整備概要

## 1 概要

G I G Aスクール構想とは、児童生徒一人一台の端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、多様な子ども達一人一人の資質・能力が一層確実にできる教育 I C T環境を実現し、教師・児童生徒の力を最大限に引き出していく構想である。

令和2年度に町立小中学校において、情報機器端末（＝タブレット）や周辺機器、各学校の校内 L A N環境を整備を行った。

今後はG I G Aスクール構想の実現に向けた計画に基づき、児童生徒及び教職員の I C T活用を目指す。

## 2 計画における基本目標

- 1 子どもたちが、 I C Tを活用して主体的に学習に取り組む
  - ・学校での活用目標  
「さわる・なれる」から「まなぶ・かんがえる」「きりひらく」など段階的にタブレットの使用範囲を拡げていくなかで、一つの学習ツールとして使用していく。
- 2 教員の I C T活用指導力の向上と I C T環境充実を目指す
  - ・ I C T支援員の配置など指導体制の強化に取り組む。
- 3 校務の効率化を推進する
  - ・教員間での教材共有などに取り組み、働き方改革への対応を図る。
- 4 情報セキュリティを確保する

## 3 整備にかかった費用

140,264,132円（※裏面参照）

（内訳）小学校 81,037,505円  
一人あたり 108,050円〈児童・教職員含む〉  
中学校 59,226,627円  
一人あたり 127,643円〈生徒・教職員含む〉

## 4 国庫補助金等

46,077,000円（※裏面参照）

令和2年度GIGAスクール構想に係る費用（内訳）

（円）

科目（節）	内容	金額		国庫補助金	
備品購入費	情報機器端末（タブレット） 小 750台 中 464台 計1,214台	小	40,952,408	小	20,925,000
		中	25,335,792	中	12,915,000
		計	66,288,200	計	33,840,000
備品購入費	家庭学習用モバイルルーター 小 63台 中 37台 計100台	小	627,871	小	627,000
		中	369,081	中	369,000
		計	996,952	計	996,000
備品購入費	スタイラスペン 小 750本 中 464本 計1,214本 画面転送装置 小 9台 中 3台 計12台	小	4,858,216		
		中	4,644,684		
		計	9,502,900		
備品購入費	遠隔学習用機器 小 webカメラ9台 マイク9本 中 webカメラ3台 マイク3本	小	58,410	小	29,000
		中	19,470	中	9,000
		計	77,880	計	38,000
報償費	GIGAスクールサポーター謝礼 タブレット導入及びネットワーク環 境整備に係る指導及び支援	小	258,000	小	129,000
		中	86,000	中	43,000
		計	344,000	計	172,000
委託料	情報機器端末学習ソフト等設定業務 <校内通信ネットワーク整備> 導入設計及び設定作業	小	16,843,750		
		中	10,188,200		
		計	27,031,950		
委託料	情報機器端末操作研修・保守業務 小 研修330千円 保守693千円 中 研修110千円 保守231千円	小	1,023,000		
		中	341,000		
		計	1,364,000		
委託料 (繰越明許)	GIGAスクール構想実現のための校内通 信ネットワーク整備 校内LAN設計・施工等	小	9,275,200	小	4,434,000
		中	13,824,800	中	6,597,000
		計	23,100,000	計	11,031,000
使用料及び 賃借料	タブレット用学習ソフト使用事業 アプリケーション（ドリルパーク） の使用料	小	128,150		
		中	79,200		
		計	207,350		
使用料及び 賃借料	情報機器端末学習ソフト等設定業務 <ソフトウェア使用料> フィルタリングソフト使用料	小	7,012,500		
		中	4,338,400		
		計	11,350,900		
合 計		小	81,037,505	小	26,144,000
		中	59,226,627	中	19,933,000
		計	140,264,132	計	46,077,000